

順位	氏名（議席）	発言の要旨
17	萩野 基行（12）	1. 夜間中学設置について 夜間中学は、義務教育を修了していない学齢超過者、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方、そして本国や日本で義務教育を修了していない外国籍の方など、多様な背景を持つ方々の学び直しの場として重要な役割を担っています。 菅義偉元内閣総理大臣が2021年1月に、今後5年間で全ての都道府県・指定都市に夜間中学を少なくとも1か所設置することを目指す旨を表明し、静岡県にも2023年4月1日に静岡県立ふじのくに中学校の磐田本校、三島教室が開校しました。しかしながら、富士市から磐田市、三島市に通うのは、距離的、金銭的にも困難が生じます。 これまで富士市議会においても夜間中学の設置については、多くの議員が議論をしてきましたが、少子化が進む中、不登校児童生徒数が年々増加している現状から、就職等に向けた学び直しの場として、夜間中学利用の需要が高まっていると考え、以下伺います。 (1) 現在の不登校児童生徒数について (2) 小中学校時代を不登校で過ごした市民への卒業後の対応について (3) 本市から静岡県立ふじのくに中学校への通学者数について (4) 本市での夜間中学の必要性について (5) 本市への夜間中学設置の可能性について